



JAPAN



MEXICO



日本メキシコ 交流400周年記念学術シンポジウム

—— 自然との共生 ——

1609年、マニラからメキシコに向かう船が、嵐に会い千葉県御宿に漂着。乗組員約300名が住民に救助されました。これが、日本とメキシコとの友好の始まり。本年は、その400年目に当たります。これを記念して、各界から講師をお招きして、記念シンポジウムを開催します。

日時：2009年10月2日(金)～3日(土) 当日先着300名・入場無料
場所：千葉大学けやき会館(千葉大学西千葉キャンパス：JR西千葉駅下車7分)

10月2日(金)

13:30～

- 主催者挨拶
- ◎齋藤 康 千葉大学長
- ◎Miguel Ruiz-Cabanas 駐日メキシコ大使

13:45～16:55

- 講演 生物多様性分野
- ◎犬伏 和之 千葉大学園芸学研究科教授
「A behavior of soil microorganisms at iron powder-mixed VOCs-contaminated soil」
- ◎金子 信博 横浜国立大学環境情報研究院教授
「Regulation of soil biodiversity by biological interactions」
- ◎Dr. Sergio Guevara Sada メキシコ生態学研究所研究員
- ◎メキシコ側講師1名追加予定

10月3日(土)

10:00～13:10

- 講演 地震分野
- ◎入倉 孝次郎 京大学名誉教授
「Lessons for earthquake disaster prevention learned from recent disastrous earthquakes, 2009 Suruga-wan earthquake, 2008 Wenchuan earthquake, 2007 Chuetsu-oki earthquake, etc」
- ◎小谷 俊介 東京大学名誉教授
「The 1985 Mexico and 1995 Kobe Earthquake Disasters」
- ◎Dr. Luis Esteva メキシコ国立自治大学名誉教授
「EARTHQUAKE ENGINEERING IN MEXICO: Some current trends and challenges」
- ◎Dr. Shri Krishna Singh メキシコ地球物理学連合メンバー
「Seismology in Mexico since 1985 and Japanese contribution to it」

14:20～16:20

- パネルディスカッション：テーマ「自然との共生」
Seeking the Way of Living in Harmony with the Nature
- ◎コーディネーター：上田 誠也 東京大学名誉教授

*両日とも日英同時通訳で行います。*駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮下さい。



主催 千葉大学・メキシコ大使館・千葉県

問い合わせ：千葉大学学術国際部国際企画課 電話：043-290-2044 メール：kokusai@office.chiba-u.jp

